

研究分野		授業科目名		科目責任者
生理系分野		小児病態生理学		曹 英樹
開講年次	共通／専攻／選択		単位数	
1～4	必須専攻		20	
目的				
小児外科領域の研究を自ら継続して行うことができるようになるため、その病態生理学を理解し、それに基づいて研究を行う能力を習得する。				
授業到達目標				
(1) 小児外科研究領域の幅広い知識を教科書や文献などで学習することができる。 (2) 基本的な細胞生物学的実験の手技を習得する。 (3) 独自の研究テーマを構想し、研究計画を立案できる。 (4) 得られたデータを解析し、それを適切に解析できる。 (5) 研究結果を論文にまとめることができる。				
授業計画				
月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	月	14:00 - 16:00	久山 寿子	文献検索とデータのとり方について
毎週	火	14:00 - 16:00	吉田 篤史	細胞生物学講義と実習、論文作成の方法について
毎週	木	14:00 - 16:00	曹 英樹	小児外科の病態生理(総論、各論)、研究データの解析法について
評価方法				
(1) 1・2年次に中間発表へ出席する。 (2) 2年次に中間発表で発表する。 (3) APRIN e-ラーニングプログラム (eAPRIN) の必須単元を受講する。 [受講期間：1年次に受講。※2017年度以前の入学生は1～4年次で受講] (4) 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ、科目責任者の認定印をもらい、学期ごとに提出する。				
課題(レポート等)に対するフィードバック				
(1) 3ヶ月に1回程度、研究に関するミーティングを行い、指導・助言を行う。 (2) 中間発表の抄録作成時に指導・助言を行う。				
教科書				
ISBN-9780323072557, Pediatric surgery <2 Volume set> (7th Edition), Arnold G. Coran, et al., Elsevier Saunders, 2012				
参考書				
ISBN-9784260027809, 標準小児外科学(第7版), 高松 英夫 他, 医学書院, 2017				
ISBN-9784815919115, 系統小児外科学(第3版), 福澤正洋 他, 永井書店, 2013				
ISBN-9784907095505, 最新新生児外科学, 窪田昭男, 奥山宏臣編集, ぱーそん書房, 2019				
準備学習(予習・復習等)				
実験内容をその日のうちに記録すること。(1時間程度)				
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
独自の研究結果を報告し、小児外科の病態生理に深い学識を獲得する。				
注意事項・メッセージ				
大学院生として小児外科学の勉強、研究に熱心に取り組んでください。				